



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

…つばやきサロン…

第2回 リユースパソコン寄贈事業を終わって

北九州とその周辺地域で活動する非営利市民団体にリユースパソコンを寄贈する事業は今年で2回目となります。各団体の情報発信や情報化のお手伝いを目的に、全国的にリユースパソコンを寄贈している東京のNPO法人イーパーツとの共催で北九州地域限定です。

今年度は少子化や青少年の問題行動の多発などの世相に思いを馳せ、「子育て・青少年健全育成支援の団体」に絞って申請してもらいました。本年7月～8月に募集、厳正な選考を経て10月14日に寄贈式を行いました。

寄贈式当日は、記念講演会のほか、パソコン再生者と寄贈先団体の出席者との「テレビ交流」が実現しました。パソコン再生者は石川県の障害者施設「はぎの郷」の人達です。障害者の人たちが再生したパソコンを北九州の子育て・青少年健全育成支援団体で活用してもらおう。この“つなぎ”を私たちシニアのNPO法人がさせていただきました。

今後も引き続きイーパーツのご協力を得てこの事業を継続しますが、来年ぐらいから北九州で中古パソコンを集めて再生し、必要とする団体に無料で寄贈する体制を現在着々と整えています。これにより資源の有効活用と、再生の仕事を新しく作ることになり、この仕事にかかわる人々の生きがいくくりにも寄与できると考えています。

スキルアップサービスは現役を引退したメンバーで市民の方々の情報格差防止の活動をしています。この事業を通して多くの団体の方たちや行政の皆さんとの協働の輪が徐々に広がる喜びを実感しています。



NPO法人スキルアップサービス 松田良輔

第83回・サポートセンターの日/2008・9・26

NPO活動発表会

心豊かな芸術文化がまちを成熟させる



特定非営利活動法人アート・インスティテュート北九州事務局 高橋梢さん

アート・インスティテュート北九州（以下A I K）の前身は1987年に八幡製鉄所で行われた国際鉄鋼シンポジウムで関わった民間の美術ボランティアです。

2006年にNPO法人格を取得しました。市民と芸術との新たな出会いを創ることと、インターネット等の情報技術を活用した情報発信事業を行うことで、芸術文化の振興と市民が文化にふれあえるまちづくりをしていくことを目的に、美術館やギャラリーに収まらないようなアートを目指して活動しています。

活動内容としては国際ビエンナーレの開催です。ビエンナーレとは「2年に1度」という意味のイタリア語で、2007年秋に第1回を開催し、北九州市という都市の特性を最大限に活かしつつ、インターネット上のサイバースペースと組み合わせ、狭い意味の現代美術だけではなく、ポピュラーな音楽や映画、シンポジウムなどを積極的に取り入れました。第2回は2009年に「移民」をテーマに開催する予定です。

また、北九州市より委託を受けて、JR八幡駅前の旧百三十銀行ギャラリーの管理運営を行っています。ここは北九州市の有形文化財で、モダンデザインのビルをそのまま保存・活用し、定期的に地元のアーティストの企画展、音楽、映画上映会などを開催するほか、市民の作品の発表の場としても提供しています。

そのほか、インターネットを用いたオンライン・ミュージアムの試みとしてオンラインでのアートの発信も行っています。サイバースペースの中にあるこのプロジェクトには、すでに7カ国、10組のアーティストが参加しています。

来年は旧百三十銀行の運営が指定管理者制度に移行しますので、指定が受けられるように努力すると共に、



旧百三十銀行

若手の作家や芸術に携わる人々の育成をはじめ、多くの子もたちにも芸術のすばらしさを伝え、豊かな心を育てる手伝いをしていけたらと考えています。



特定非営利活動法人響ホール室内合奏団
楽員長/首席チェロ奏者 関原 弘二さん



1998年、北九州市に720席のクラシック専用の響ホールができ、そこをホームグラウンドとして響ホール室内合奏団の活動を始め、2005年9月にはNPO法人格を取得しました。

活動は3本の柱です。北九州市が主催する響シリーズ、もっと身近に音楽を親しんでいただけるよう、映画やダンスなどを取り入れたオリジナル企画公演、年数回の定期演奏会です。

現在、オーディションを受けて入団した16名が固定で活動していますが、客員を招いての公演もします。

2003年には創立5周年を記念して英国公演を行い、翌年も再渡英して公演しました。2006年には韓国国際音楽祭に招聘されソウルで公演を行っています。2008年8月には北九州市と韓国仁川市との「姉妹都市締結20周年記念」にあわせて、北九州市を代表して交流演奏が予定されていましたが、時悪く竹島問題が浮上し、残念ながらキャンセルとなりました。

また、今年は合奏団創立10周年にあたり、北九州市、和歌山、東京と3箇所で開催します。

オーケストラは編成が大きく、中々、町の隅々まで行けませんので、小さな規模の学校では小編成を組んでコンサートを行っています。子どもの時期にこそ良いものを見たり聴いたりすることが大切だという思いも含め、ホッとする時間を届けたいと思っています。

また、北九州国際音楽祭への出演、ロビーコンサートや街角コンサートなどの、多市民向けのコンサート開催、演奏会場に向くことが出来ない老人ホームや障害者施設の皆さんに向けた出張コンサート等も幅広く行っています。

私たちは響ホールを無料で借りて練習が出来るので活動をするには大変恵まれています。今後も地元の演奏家を育てていき、響ホールを中心とした、質の高い、そしてオリジナリティーあふれるコンサートや北九州市と世界を結ぶ国際交流の活動をしていきたいと思っています。



情報のひろば

イベント・ボランティア

◆第6回北九州市学研都市ひびきの祭

留学生会館で各国留学生と日本人学生による
カフェ&各種展示を行います。

○日時：11月8日(土)・9日(日)
10:00~16:00

○会場：北九州市立大学留学生会館1階 多目的ホール

○問合せ先：

特定非営利活動法人学研都市留学生支援ネットワーク
留学生交流支援相談室「ほっとスペース」
TEL093-695-3715

◆モンゴル児童保護施設「太陽の子どもたち」 モンゴル伝統音楽・夢コンサート~希望・愛~

児童保護施設から13名の子どもたちが来日し、彼らが
学校へ行きながら自立を目的として学んでいる音楽など
を日本の皆様に見ていただきます。

○日時：11月12日(水)
開場18:00 開演18:30

○会場：ウェルとばた 大ホール

○入場料：大人 前売2,000円(当日2,500円)
高校生以下 1,000円(前売・当日共)

○主催：NGOしらゆり会ハミングバース

○問合せ先：「太陽の子どもたち」
夢コンサート実行委員会
TEL093-681-5083(石丸)

◆ジョイント講演会

「日本の街づくり」と「日本の自然の森」について考える
お二人の講演会です。

○講師：村上 敦氏(環境ジャーナリスト)
平野虎丸氏(NPO法人エコシステム副理事長)

○日時：11月22日(土)13:00~16:00
(12:30開場)

※16:30懇親会(希望者のみ)

○会場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”

○参加費：当日券1200円 前売券1000円

○問合せ先：日本熊森協会福岡県支部
TEL093-641-2327

◆「NPO・ボランティア団体と企業、 行政との協働による新しい社会づくりフォーラム」 開催のお知らせ

○日時：12月13日(土)13:30~17:00

○場所：ホテルセントラーザ博多
(JR博多駅筑紫口横)

○内容：「NPOと企業との協働」をテーマにした講演会、
パネルディスカッション

○主催・問い合わせ：
福岡県NPO・ボランティアセンター
TEL092-631-4411

◆子どもや女性の安全のために、 そして、自己表現トレーニング —北九州市男女共同参画委託事業—

自分らしく、安全で楽しく毎日が過ごせるようなヒント
を見つけるためのセミナーです。

○日時：11月13日(木)~
平成21年1月24日(土)まで
10:00~15:00

○会場：各区生涯学習センター(小倉北区は生涯学習総
合センター・八幡西区は折尾分館)

○定員：各会場50人弱~80人弱

○参加費：無料

○申込・問合せ先：特定非営利活動法人
女性ヘルプネットワーク
TEL093-541-5805

助成金情報

★「JTI青少年育成に関するNPO助成事業」

青少年を対象とし、その健全な育成のため、地域と一体
となって取り組む事業を支援します。

★助成額：1件あたり年間最高150万円まで
(40件程度)

★締め切り：11月20日(木)当日消印有効

★日本たばこ産業株式会社 CSR推進部社会貢献室
〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1
TEL03-5572-4290
<http://www.jti.co.jp/JTI/contribution/Welcome.html>

★子どもゆめ基金助成金

子どもの健やかな育成を願って活動されている団体を
3分野で支援します。

★助成対象：①子どもの体験活動
②子どもの読書活動
③子ども向け教材開発・普及活動

★助成金額：2万円以上2,000万円を限度とする。

★締め切り：青少年課に提出する場合
11月28日(金)17:00必着
：国立青少年教育振興機構に提出する場合
12月5日(金)当日消印有効

★子ども家庭局青少年課「子どもゆめ基金」係
〒803-8501 小倉北区内1-1
TEL093-582-2392

★独立行政法人国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部助成課
〒151-0052
東京都渋谷区代々木神園町3-1
問合せ用フリーダイヤル0120-579081
TEL03-5790-8117・8118
<http://www.niye.go.jp/>

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成20年8月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	33,767	32,571	381
【福岡県】	1,220	1,187	1
内閣府	3,050	2,841	118
全国計	36,817	35,412	499

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成20年9月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	252	232	—

2008年9月に認証された特定非営利活動法人

- NPO法人子ども未来ネットワーク北九州 (9月3日認証)
- NPO法人列島会 (9月9日認証)
- 特定非営利活動法人藍島コミュニティ (9月26日認証)



サポートセンタースタッフ 視察に行ってきました



9月25日(木)の休館日を利用して当センターのスタッフ4名で福岡市内のNPO支援施設を視察しました。

視察先は、福岡県NPO・ボランティアセンター、福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」、特定非営利活動法人ふくおかNPOセンターの3ヶ所です。

それぞれの訪問先で業務内容についてお聞きし、施設内を見学させていただきました。

印象に残ったのは、「NPOと企業との協働」、「企業向けボランティア情報」、「CSR担当者の勉強会」等、3ヶ所とも「企業」が共通のキーワードで活動されていることです。

視察にご協力くださった皆様どうもありがとうございました。

これからもNPOやボランティア活動をはじめとする様々な市民公益活動の情報・交流の拠点として利用されるようスタッフ一同頑張っていきたいと思えます。

サポートセンター図書のご案内

『人が集まる！行列ができる！
講座、イベントの作り方』

- こんな講座は誰も来ない
- 人が来る「面白さ」とは何か？
- ターゲットを絞れ
- 思わず手に取るチラシの作り方

広報・チラシづくりのポイントがわかるノウハウ本です。講座やイベント開催をお考えの方はぜひ一度読まれてみてください。



著者：牟田静香
発行：講談社
定価：840円



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティーで仕切った無料の会議室。
※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

—利用時間— 月曜日～土曜日《10:00～21:00》
日曜日・祝日《10:00～17:00》

【休館日】10月30日(木) 11月13日(木) 27(木)

編集後記

先日、市の給食協会から「小学生に『小倉発祥焼うどん』について講義と実演をしていただきたい」との依頼があり、小倉焼うどん研究所メンバー5名で小学校を訪問しました。

講義と実演の後、みんなと一緒に焼うどんを調理しました。香りづけに少々お酒をふって本格的に。「おいしいね～」とみんなとても喜んでくれました。

その後、みんなと一緒に給食をいただきました。給食を食べるのは小学校卒業以来。とても懐かしく、楽しい時間を過ごすことができました。byかぼす